

文・編集・発行 / 斉藤新緑 Tel (0776-82-1141) Fax (0776-82-2261)


【斉藤新緑事務所】〒913-0001 福井県坂井市三国町池上103-36

【e-mail】sinryoku@aurora.ocn.ne.jp

【ホームページ】http://www.ss.apdw.jp

# ほっとらいん



人に、まちに、いま、  
元気の種をまこう。

## VOL. 77

大男のための子守唄

茨木のり子

おやすみなさい 大男  
夜 冴え冴えとするなんて  
それは例外の鳥だから  
まぶたを閉じて 口をあけ  
おどきなさい 仮死の道  
鳥も樹木も眠る夜  
君だけぼつちり眼をあけて  
ごそごそするのはなぜですか  
心臓のポンプが軋むほどの  
この忙しさはどこかがひどく間違っている

間違っているのよ

おらが国さが後進国でも  
駆けるばかりが能じやない  
大切なものはごく僅か  
大切なものはごく僅か  
大切なものはごく僅かです  
あなたがろくでもないものばかり  
作っているってわけじゃないけれど

お眠りなさい 大男  
あなたは遠く辿って行って  
暗く大きな森にはいる  
そこにはつめたい泉があつて  
ひっそりと燦めくものをふきあげている  
あなたは森の泉から  
一杯の清水を確実に汲みあげなければならぬ  
ああ それは何であるかを問わないで

おやすみなさい 大男  
一杯の清水を確実に汲みあげてこなければならぬ  
でないあなたは涸れてしまう  
お眠りなさい 大男  
二人で行けるところまでは  
わたしも一緒にゆきませすけれど

# 鳥の目 虫の目 魚の目

そもそも人間が、自然を知り、自然を利用し、人間の文明を築きうると考えたのが錯誤である。

もともと人間は、造物主でもない。何一つ知ることができず、何一つ為すこともできないのに、すべてを知り、何でもできると思ひこんでいる驕者(おごりもの)にすぎない。地球を支配している暴君である。自然の摂理も、秩序も無視して、我儘勝手にも、秩序も無視して、我儘勝手に、自然を利用し、意のままに破壊し、あるいは復元も間違

いなくやれるものと考えているのである。

だが、人間のすることは道化役者の喜劇にすぎない。不幸は、自らの道化を道化と気づかず、支離滅裂の行為に不安を感じないことである。

地球は、動植物や微生物、無生物の有機的連鎖関係をもつた共同体であり、人間の目で見れば、共存共栄の姿にもみえ、弱肉強食の世界ともみえる。彼らの間には、食物連鎖があり、物質循環があつて、とどまることのない不生不滅の流転がくり返されている。

この物質の流転や、生物界の輪環の有様を分解し、追求して、彼らの世界に混乱と破

壊をもたらしているのが科学者である。

人間は、ノミ一匹、ハエ一匹を造り、統御し得ないことを知りながら、無限、無数の動植物の中に割り込んで、指揮棒をふり始めたのである。

自然界の秩序を守り、バランスをとるといふ名目のもとで、だがこれほど愚劣な夢物語はなかった。

その事例は、あまりにも多い……。

リンゴの樹に、激毒剤を撒布して、訪花昆虫の蜂やあぶを全滅させておいて、今度は蜜蜂の代わりに人間が、花粉を採集してまわり、一つ一つの花に花粉をつけてまわる、人工授粉光景は、喜劇というより悲劇である。

幾十万の昆虫や、幾百万の動物の代りを、人間がやりおせ

るものでないことは、わかりきったことなのに、一つ一つの昆虫を研究して、彼らの代役をやるうとしているのが人間である。

人間が一種類の蠅、一種類の蜂を絶滅したとすれば、その時人間は自然のバランスに対して、戦慄すべき破壊をもたらしたと考えるべきである。

雑木を切り、山に杉を植えたことが、小鳥の餌の欠乏をきた

し、小鳥がいなくなつて松喰虫が繁殖し、松が枯れて笹が繁殖し、笹の実が豊かにできて、ねずみの食料となり、山ネズミが繁殖して、今度は杉の木をかじり始める。人間は知恵をしぼつてネズミの毒殺を計る。ネズミが少なくなったとき、彼らを餌としていたイタチや蛇も少なくなる。今度はイタチを保護するため、餌になるネズミの飼育を始める……これは混乱した狂人の白昼夢である。

自然に還(かへ)り一木一草の心(神)を知ろうとするとき、人智で自然を解説する必要は何もなかった。人智は無用である。無意、無為、無策でよかつた。

(緑の哲学・福岡正信)

▼世界で、実際の取引に必要なお金の9倍ものマネーが印刷され、出回っている。金との交換価値もなくなって、何の裏付けもないマネーは、紙切れか、あるいは通帳や画面に表示される数字に過ぎない。マネーに熱狂するマネー経済の破綻がいつ起きてもおかしくない。

まるで、キツネに化かされて葉っぱを小判だと思ひ込む童話の登場人物のようだ。

最後の木を切り倒した人々は気づくだろう。お金は食べられないことに。

「アンパンマンのマーチ」

そうだ！嬉しいんだ生きる喜び  
たとえ胸の傷が痛んでも

何の為に生まれて 何をして生きるのか  
答えられないなんて そんなのは嫌だ！  
今を生きることで 熱いこころ燃える  
だから君は行くんだ微笑んで。  
そうだ！嬉しいんだ生きる喜び  
たとえ胸の傷が痛んでも。  
嗚呼アンパンマン優しい君は  
行け！皆の夢守る為

何が君の幸せ 何をして喜ぶ  
解らないまま終わる そんなのは嫌だ！  
忘れないで夢を 零さないで涙  
だから君は飛ぶんだ何処までも  
そうだ！恐れないでみんなの為に  
愛と勇気だけが友達さ  
嗚呼アンパンマン優しい君は  
行け！皆の夢守る為

時は早く過ぎる 光る星は消える  
だから君は行くんだ微笑んで  
そうだ！嬉しいんだ生きる喜び  
たとえどんな敵が相手でも  
嗚呼アンパンマン優しい君は  
行け！皆の夢守る為

あんぱんまん について

やなせ・たかし

子どもたちとおんなじに、ぼくも  
スーパーマンや仮面ものが大好きなの  
ですが、いつもふしぎにおもうのは、  
大格闘しても着ているものが破れない  
し汚れない、だれのためにたたかっ  
ているのか、よくわからないというこ  
とです。

ほんとうの正義というものは、けっし  
てかっこうのいいものではないし、そし  
て、そのためにかならず自分も深く傷つ  
くものです。そしてそういう捨身、献身の  
心なくしては正義は行なえませんし、ま  
た、私たちが現在、ほん  
とくに困っていること  
といえは物価高や、公  
害、餓えということで、  
正義の超人はそのため  
にこそ、たたかわねば  
ならないのです。

あんぱんまんは、や  
けこげだらけのポロポ  
ロの、こげ茶色のマン  
トを着て、ひっそりと、  
はずかしそうに登場し  
ます。自分を食べさせることによって、餓  
える人を救います。それでも顔は、気楽そ  
うに笑っているのです。

さて、こんな、あんぱんまんを子どもた  
ちは、好きになってくれるでしょうか。そ  
れとも、やはり、テレビの人気者のほうが  
いいですか。



真の正義とは何か

「子供の時から忠君愛国の思想  
で育てられ、天皇は神で、日本の  
戦争は聖戦で、正義の戦いと言  
われればそのとおりと思ってい  
た。」

正義のために戦うのだから生  
命をすてるのも仕方がないと  
思った。

しかし、正義のための戦いな  
らんどどこにもないのだ。

正義は或る日突然逆転する。

正義は信じがたい。

ぼくは骨身に徹してこのこと  
を知った。これが戦後の僕の思  
想の基本になる。

僕らが兵隊  
になって向こ  
うへ送られた  
時、これは正義  
の戦いで、中国  
の民衆を救わ  
なくちゃいけ  
ないと言われ  
たんです。こ  
ろが戦争が終  
わってみれば、

こつちが非常に悪い奴で、侵略  
をしていったということになる  
わけでしょう。  
それで向こうは全部いいかと  
いうと、そんなことはない。悪い  
こともやっている。ようするに、  
戦争には真の正義というものほ  
ないんです。しかも逆転する。そ  
れならば逆転しない正義ってい  
うのは、いったい何か？  
ひもじい人を助けることなん

ですよ。そこに飢えている人が  
いれば、その人に一切のパン  
をあげるといことは、A国へ  
行こうが、B国へ行こうが、正  
しい行い。だから、ごく単純に  
言えば、その飢えを助けるのが  
ヒーローだと思つて、それがア  
ンパンマンのもとになったんで  
すね。」

▼初期のアンパンマンは、

飢えている人にみずから顔を  
出し、かじつてもらつてい  
る。だんだんかじられて最後  
になくなってしまふ。それで  
自分はへろへろになる。

しよっちゆう、ジャムおじ  
さんをたよつて、ちよつと水  
に濡れても「もうダメだ」と  
いう。

やなせは、声優・戸田恵子  
に、「世界で一番情けない  
ヒーローですから」と紹介し  
ている。

顔がなくなつて失速する弱  
いアンパンマン、その自己犠  
牲こそ、「傷つくことなしに  
正義は行えない」という重い  
メッセージになっている。

▼ある哲学者が、孫と一緒  
に新幹線に乗つて、じつと本  
を読んでいると、孫が退屈だ  
からいつのまにか歌を歌い始  
めた。

「何のために生まれて何をし  
て生きるのか」、哲学者である  
おじいちゃんは「何なんだ、  
これは！」と驚いた。四歳の子

どもがこんなことを歌っている  
のは、いったいどういうことだ  
と、うちへ帰つて調べてみたら、  
それは『それいけ！ アンパン  
マン』というテレビ番組のテー  
マソングだったということがわ  
かつて驚いたと、やなせたかし  
に手紙を送っている。

▼「戦争を知らない子ども  
たち」の時代になった。

兵器を製造し、販売する軍  
需産業がある。ソ連がなくな  
れば、北朝鮮、次は中国、危機  
はつくられ煽られる。

赤組白組の国内対抗戦を仕  
掛けられたり、挑発させて、  
カッとなつて一発打たせるこ  
とが目的化される。

ここにきて、日本版NSC、  
秘密保護法、集団的自衛権な  
ど、日本の外交政策の根幹に関  
わるような法案などが出てき  
て、国会の会期中に短期間で  
でエイ・ヤーで決めてしまふよ  
うな状況になっている。

尖閣諸島や北朝鮮核ミサイル  
からの日本防衛なら個別自衛権  
の問題であろう。説明が抽象的  
で論理性が実体とあつているの  
か、いったい何をしたいのか、  
日本をどこに導こうとしている

私の世代はもうすぐ滅びま  
す。次の五〇代前後の人々が  
油断せずきちんとやつてくれ  
るか非常に心配です。

この五、六年は変革期です。冷  
静に道を過たず、日本が進むべ  
き道を探つていただきたいと思  
います。(略)

日本の防衛大綱の見直しが行  
われ、その流れのなかで今回の  
日米共同宣言があつたと思いま

理想を現実引きずり下ろす  
のではなく、現実を理想に近づ  
ける努力をするのが政治。過去  
の歴史に正対すべきである。  
危うい時代に「アンパンマン  
の遺書」がものをいう。

**おかしいことを  
「おかしい」と  
言えない  
日本という社会へ**

「エジプトはどうしちやつたんだらう……」

政府は政治に対する国民の関心を逸らすために、国民に積極的に娯楽を与えていたのです。一見それは自由を与えられたようにも見えますが、国民をバカにしているにすぎません。

国民がエンターテイメント（娯楽）の快楽に溺れている裏で、政府はやりたい放題なものです。人間の欲というものは与えれば与えるほどキリがないですから、節度もモラルも捨てて、そこへのめり込んでいきます。

気がつけば、流行を追い求めるだけの、市場に良いように左右されるだけの中身の無い空虚な人間がでまがりまです。それをまた欲で埋めようとする。まさに資本主義にとつて都合の良いカモ。国がせつせと売国に励んだ

あげく、エジプトは外国人に乗っ取られ、外人には居心地の良い国だが、エジプト人にとっては絶望の国になってしまっていたのです。」

(ファイイ)

**瑞穂の国のゆくえ**

瑞穂とは新鮮な稲穂のこと、日本は瑞穂の国だとい

戦後、アメリカによる小麦戦略・食生活改善運動によって、食生活は劇的に西洋化した結果、ここ50年の間に肉類の消費は8・9倍、牛乳・乳製品は7・6倍に増えた。

一方、コメの一人あたりの年間消費量は昭和37年の118キロ(約2俵)をピークに、下降線を辿り、現在は60キロ(1俵)へとほぼ半減した。

本格的なコメの生産調整、減反政策が始まったのは、1970年。あれから半世紀、コメ政策を転換し、減反を廃止し、補助金を大幅削減するという。

「戦後レジームからの脱却」

とは、あらゆる意味で最も厄介な存在であるアメリカと真正面から向き合う戦後のアメリカ従属からの脱却という意味かと思つたが、「戦後レジームが始まった日」であるサンフランシスコ講和条約が発効され、日米安保条約が発行した4月28日を主権回復の日としてお祝いしたことで、アメリカと一体となつていくことを高々と宣言したようにも思え、では、戦後の何を脱却するというのか？

「減反廃止」、「減反補助金14年度より大幅減額、18年から廃止」など新聞の見出しが躍ると、早朝より、「誰も田んぼしなくなるぞ」、「北海道では畜産農家が加速度的に廃業してるぞ」、「聖域は守るといったTPPはどうなってるんや」と早朝から大きな声の長い電話が入る。

国会議員とて、関係省庁に問い合わせれば、「TPPは秘密交渉なので答えられない」、「会議に参加したかどうかも答えられない」と何も知らされないという。

「何が秘密なのか？それは秘密です。」

**多国籍企業の脅威**

TPPが成立しようがしまいが、交渉参加のために守秘義務契約を結ばせ、4年間の厳重な守秘義務を守らせる。4年経つて、国民が内容を

知ったときには、もう日本の国家主権は多国籍企業の手中にある。「あとの祭り」という仕掛けとなる。

特定秘密保護法など、国会議員の調査権すら及ばなくなるとも思われるが、大丈夫なのだろうか？

それにしても、「聖域なき関税撤廃」を前提とする限り、TPP交渉参加に反対します」といつていたはずが、いつの間にかTPP参加を既成事実として、その準備のために農政大転換方針が先行することになった。

筵旗を立てた農民が暴動を起こしてもおかしくない場面だが、「物言わぬ農民」になったのか、物言えぬニッポンになったのか。それともメディアの情報操作なのか。

▼国と国とのつき合いである貿易は、お互いに地域ごとの環境、特色があり、それぞれの特

産物もあるし、強み弱みもある。けれども、TPPはそれをして、強い企業が出てき

て、強い企業のルールで全部のみ込む。その結果、その国の法律が変わり安全基準も曲げられてしまつと、我々は自分たちの意思で自分たちを守れなくなる。これがTPPの本質である。

巨大企業が目をつけたら、自分たちのものは全てなくなつていき、挙げ句の果てに国がなくなる。国体を傷つけ、国益を損ねる。

▼21世紀の脅威のひとつに「多国籍企業」というものがあるという。多国籍企業は文字通り世界規模で権益を独占しようとしていてそれはアメリカという国家ではなくアメリカの1%である。

彼らは圧倒的な資力によって、

社会に向けた広範な宣伝活動(情報コントロール)や、行政や政治家に圧力をかけるロビー活動を行い、たとえ社会に深刻な損害をもたらすとしても自社の利益を追求していく。

ときには国際機関を利用して各国の政府にまで自社の意向を押しつける。自社に不利益な情報は徹底して隠蔽し、批判する者に対しては事実無根の対抗キャンペーンを張ることも辞さない。

このことは世界の民主主義(デモクラシー)が崩壊し、企業利益優先主義(コーポレートクラシー)が世界を支配しているということを証明しており、国家単位の経済はすでに崩壊しており、経済単位の国家が形成されようとしていることを示している。

TPPはまさに、国と国との協議ではなく、国を動かしている1%の企業が、国そのものを排除して、企業利益を優先させ、世界に自分たちの法律を作るようなものである。

アメリカ人に「あなたたちが日本語を喋っていること自体が非関税障壁だ」と言われた官僚がいるようだが、グローバルとは「言語」や「文化」といった日本固有の慣習や価値まで撤廃させ、世界をワン・ワールドに統一していく方向になるのだろうか。

ジョージ・オーウェルの『1984年』は、究極の全体主義体制によって支配される世界を書いた小説だ。

ニュースはすべて都合よく改ざんされて放送され、最下層の家畜並みにしか扱われない人々には、くだらないエロ小説を湯水のように送り届け、そうして人々は真実を知るすべもなく、知る意欲もそがれ、日々が何事もなく過ぎて行きさえずればよいという無気力な、まことに権力者にとっては都合のいい状態に仕立て上げられるのだ。

ところで、今の日本では、果たしてニュースは100%正しいのか、メディアは娯楽を垂れ流して民衆を骨抜きにしようとしてはいまいか。

民主主義の維持には不断の努力が必要だ。全体主義はある意味「楽」だ。考えなくても悩まなくて済む。

**何が秘密なのか？それは秘密です。**



# 主張

## 英語より旧暦を教えるべき

される年と同じ、2020年までの実施を目指すという。

グローバル化に対応するためか、最近では小学生から英語を学ばせるようになっていきました。(小学校における英語教育は、小学5、6年生で年間35単位の「外国語活動」として2011年度から必修化されているが、歌やゲームなどを通じて、英語に親しむ内容に留まっている。)

これをさらに前倒ししようと、文部科学省は10月23日、小学校3年生から英語教育を開始する方針を固め、5、6年生において必須となつていった「外国語活動」を、正式に教科に格上げし、現在中学校で学習している内容を学ぶことも検討されるようだ。

初等教育の段階からグローバル化に対応した教育を充実することで、世界の中で戦える人材を育成することが狙い。東京オリンピックが開催される年と同じ、2020年までの実施を目指すという。

私は、それよりも子どものうち長い歴史の発酵を経て民族文化として確立された国民言語の意味を教え、情緒を養うことは、重視すべきことだと思います。

スポーツに勉強に小学生から忙しそう、外で自由に遊んでいる子供の姿が見えなくなりしました。

ある調査によると、子どもが一番したいことの一つが「寝たい」。欲しいもの一番が「お金」という結果だったといえます。

「何でもあるが希望がない」と書いた作家もいましたが、私は、子供のうちにはもっと日本の四季の美しさを享受し、生きる事の喜びや感受性を豊かにすべきことがあるように思います。

「月々に月見る月は多けれど、月見る月はこの月の月」、先日は、美しい「中秋の名月」を拝むことが出来ましたが、なぜ、三日月と呼ぶのか、満月を十五夜というのか、月をカレンダー代わりに生活していた旧暦を知らなければ月を愛でる風流文化はわからないでしょう。

時間の流れがつねに一定で、春夏秋冬、生きとし生けるものすべてに均質に流れているものと思ひ込んでいるうちは、風雅な時間を味わい尽くすことはできません。

1年は365日、1日は24時間、1時間は60分。明治6年に改暦されて物理的時間のしもべになって百数十年、太陽暦伝来から明治改暦までがざっと1300年。

日本の古典、俳句・季語、ことわざなどが改暦前のものです。旧暦がわからなければ「草木も眠る丑三つ時」であったり、「お八ツ」という時刻もわからなくなります。

甲の子年に建てられたから「甲子園」、これも十干十二支(干支)を知らなければ分からない。

言葉とは、一国または一民族が、過去・現在・未来に共通して、物の考え方や意思疎通を図る約束事であり、だから国語というのだと思います。

①その面で、私は何より、旧暦をきちんと教えることを最も重視すべきと考えるがどうか。

②福井の四季折々の鳥や虫や草花や俳句など散りばめてあるような福井版の24節季、22候の暦を作るようなことを考えるべきだと思うがどうか。

③全国学力テストが公表されて以来、福井県は教育日本一といわれているが、そうなれば、今度はその都道府県ランキングを維持しようとする無理が生じてくるように思えます。

テクニカルというかマニフェストの数値目標的なものを目指し、ノルマが課せられるようなことになれば、教員もつまらなければ、子どももつまらない学校になっていくでしょう。

中高一貫教育についても、小学生に受験を意識させるようなことになることを危惧するものです。

先日、委員会の視察で、秋田県に行きました。福井県と同様に教育県として有名ですが、その資料の中に「あきたのそこちから」という秋田県で培われてきた教員の授業に取り組み姿勢のようなものを文書化したものがありました。

私は、それを見たとき、何か

宮沢賢治ややまびこ学級の無着成恭の詩の授業を思い浮かべるほど、ほのぼのとした愛を感じました。

子どもたちに、学ぶとは何か、生きるとは何か、そういうベーシックなことを教えるのが教育の本質だと思うが、福井県の教育はどうか。

私は、テストの点数や受験のための勉強ではなく、感動を味わい学ぶ楽しさを教えることを最優先すべきだと思うが、何より、ランキングを競うような教育にならない教員が子どもたちに、学ばせたい。

ふるさと文学館では、そういった形でICTの活用やふるさと文学の紹介は考えていないのか何う。

(知事) ①旧暦については、小学校6年や中学校で毎月の名前など学習しているが、俳句は全部旧暦でありますし、歴史的仮名遣いでつくられている。伝統的な行事や祭礼等も旧暦のものが多く、学校教育においてこの意味を十分理解すると同時に、先生方にも分かっていたら必要があり、両方で教育の充実をしていきたい。

# 教育を問う



福井ふるさと文学館整備イメージ

ふるさと文学館では、そういった形でICTの活用やふるさと文学の紹介は考えていないのか何う。



秋田県総合教育センター

② 今度、里地里海湖研究所ができるが、そういう中で生活と自然とか、春夏秋冬、学校の先生にも参加していただくので、非常にいい材料として使えるのではないかと思います。

(教育長)

③ 決して、全国学力テストの点数や順位を保つための特別な対策を講じることではなく、教員自身が常に沢山のことを学び、子どもたちにわかりやすい授業となるよう不断の努力を続け、充実を図っていきたい。

④ ふるさと文学館において、ご指摘の郷土の作家の解説などをデジタル化し、学校とでも使えるように進めたい。

福井県は、「学力・体力日本一」などといわれていますが、全国学力テストなどで、福井県同様にいつも上位にランクされているのが、秋田県です。その秋田県の教育視察に行き、目の当たりに秋田県の教育力を見た思いをいたしましたので、報告します。

「あきたのそごちから」

資料として配布された「あきたのそごちから」という冊子は、素晴らしい、感動すら覚えましたので、ご紹介いたします。

これは、秋田県の教師が年齢や校種の壁を越え、秋田県内津々浦々で実践され、たくましく根を張り、大きな果実を結んできたものを文字にして整理したものです。

いわば、秋田県の教師が、大切に守り続けてきた授業をやる上での基礎・基本をまとめた

「秋田スタンダード」です。

「この冊子が皆様の机上の一冊として手元に置かれ、授業改善の課題解決に向けて、個人の研鑽や校内研修に大いに活用されることを望みます。」

未来に価値を生み出す子どもたちの「そごちから」をさらに鍛え、「オール秋田」の精神で地域に根ざした活力ある学校づくりに邁進していきま



まちがえたくない

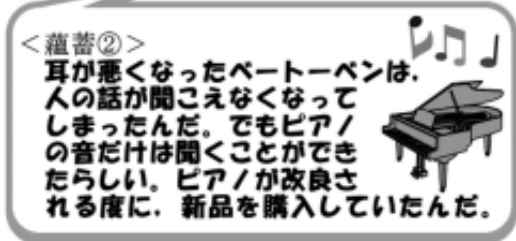
はずかしい

間違いを許容する雰囲気づくり  
子どもの心をつかむ教材の工夫  
あっと言わせる教材提示の仕方  
時には笑いを引き出す話術も

子どもが手を挙げない授業  
誤答が出ない授業



さすが先生!



<蘊蓄②>  
耳が悪くなったベートーベンは、人の話が聞こえなくなってしまったんだ。でもピアノの音だけは聞くことができたらしい。ピアノが改良される度に、新品を購入していたんだ。

しょう

(秋田県総合教育センター)

私が「あきたのそごちから」に感動したのは、一言で言えば、そこに「愛」を感じたからです。

宮沢賢治や無着成恭「やまびこ学級・詩の事業」などを彷彿とさせてくれました。

テストの点数を上げるためのテクニカルなものではなく、「なぜ学ぶのか」、「いかに生きるか」、根本を問うベーシックなものを感じたこと。

にわかに、作れと言われたので作った、とってつけたような計画書やマニュアル本ではなく、秋田県内の教師がこれまで実践してきた内容を文字化したものであること、それが非常にわかりやすく、的を射たものであると感じました。

あ

あなたはどのような表情で授業をしていますか？

子どもは、教師の表情をよく見ています。

教師の豊かな表情は子どもの思考を柔軟にします。

※自分のことは、自分が一番わからない！(授業は、笑顔で始まり、笑顔で終わる)

き

教師が輝く瞬間も必要です。

「さすが先生！」と言わせる秘術、蘊蓄、説話 ※がんばる姿は、必ず子ども心に届く！

た

確かな発問が授業を変える。

・発問とは「学習指導の中に、意図的に設けられる児童生徒への問いかけ」

※一分の沈黙は、二分の問いかけより子どもの思考を促す。

の

ノート指導は、子どもをよく見ることです！

※「勉めすすめ」、家庭学習の習慣化をねらいとした家庭学習ノートの取り組み。

ぢ

ちゃんと考えをもたせる助言の在り方

・できるだけ自力解決、または集団解決するための助言を ※タイムリーな指導・助言には事前の準備が不可欠(教材研究の充実)、学年や学科の枠を越えて、小さなことから考えが深まる助言のあり方などを議論し合ひましょう。

か

活発な発言が本場の理解につながる

・ポイントとなる場面では、教師の意図的な失敗も効果的！ ※四〇人の子供がいれば四〇通りの考えがある

ら

ランダムになんともなく教室を歩いていませんか？

・机間指導をしているとき、教師は最も忙しいのです！

・机間指導は、個別の支援のチャンス！

※あきた型算数・数学の授業実践の秘密

授業のねらい(ゴール)を明確にして、その達成に向けて、授業を改善しようとするものです。秋田県のTT(チーム・ティーチング)は、他県ではまねの出来ない教師同士の優れた協働体制と熱き情熱に支えられています。



「先生の顔を見ているとやる気になる！」 「授業が楽しいよね！」

「今日の先生、機嫌悪そう…」 「先生、オレのこと嫌いなのかな…」 「まちがえたり、ズント外れなこと言ったらにらまれるぞ…」

「今日の先生、何か自信に満ちているよ！」 「楽しくて、中身の濃い時間になりそうだね！」

# 9月定例議会概要と補正予算

9月定例県議会における補正予算は、北陸新幹線の整備促進や、来年度の舞鶴若狭自動車道全線開通を活かした交流拡大、原子力発電所運転停止の影響が大きい嶺南地域の経済振興等に加え、SATO YAMA国際会議の成果による「里山里海湖研究所」の開設や、開

会の直前の9月16日に発生した台風18号による豪雨災害への対応のため追加補正予算案が編成され、教育委員会委員の任命などの人事案件とともに閉会日に追加提案され承認しました。

550万円

▼嶺南消費喚起キャンペーン事業

嶺南地域への域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼嶺南企業人材スキルアップ支援事業

嶺南の原発関連企業の従業員がスキルアップ研修を支援します。480万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

▼「里山里海湖研究所」開設事業

嶺南地域の域外からの観光客に対して、消費額に応じた特産品等を進呈することにより消費を喚起するキャンペーンを実施します。2千800万円

整備工事、書架移設。事業期間、平成24～26年度  
2千700万円(3千260万円)、次年度以降・1億8千600万円

▼クルーズ客船誘致事業

経済効果が高いクルーズ客船の誘致を積極的に進めるため、敦賀港と福井港および周辺の魅力的な観光コースを船会社・旅行社等に売り込む。540万円

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼福井運動公園整備事業

国体のメイン会場となる福井運動公園において、新設する県営体育館をはじめ陸上競技場等の実施設計を行います。(7面) 1億1千700万円(5千120万円)

▼坂井高等学校の整備(8面)  
坂井地区の総合産業高校として26年4月に開校する坂井高等学校の施設整備を行います。  
1億2千100万円(5億500万円)、次年度以降(10億9700万円)

▼教育研究所機能強化検討事業

全国の教育研究・研修機関のモデルとなるような有識者等による教育研究所の機能の検討 114万円

▼みんなで考える「ネット活用」事業

中学生に急速に普及しているスマートフォン等の利用について、教員が生徒に意識の啓発と指導を行います。128万円

▼地域で学び育てる特別支援教育モデル事業

特別支援学校と地域の学校の交流および共同学習を進めます。(奥越支援学校と地域の小中高とのパン作りなど) 454万円

▼生活困窮者就労・自立支援モデル事業

生活困窮者の後押しを行うため、自立促進支援センターを設置し、就労や自立に向けた支援を強化します。2千700万円

▼中高一貫教育校(併設型)設置事業、高志高校の校舎改修

630万円(80万円)

▼鳥獣害のない里づくり推進事業

シカの生息調査、サルやGPS使用による行動域調査や効果的な捕獲方法の検証など実施します。1千700万円(9億2千800万円)

▼産業活性化支援資金の支援

範囲の拡大 1億2千200万円

▼企業園芸支援事業

LEDを利用した閉鎖型植物工場の助成、3箇所増 3億370万円(2億360万円)

▼和紙の恐竜クラフト開発支援事業

「恐竜」を活かした越前和紙の新たな製品を美術大学生と協働で開発し、越前和紙の販売促進を図ります。78万円

▼北陸ライフサイエンスクラスター形成事業

北陸の医療産業のシェア拡大を目指し、北陸三県の産学官金の各機関と地域社会が一体となって研究開発を進めます。167万円

▼「年縞」利活用推進事業

「年縞」とは、長い年月の間湖沼などに堆積した土などの層が描く特徴的な縞模様の湖底堆積物のこと。年縞堆積物とも称されるもので、教育や観光への利活用策を検討します。1千万円

▼海岸漂着物地域対策推進事業

海外清掃ボランティアなどとも協力しながら、海岸への漂着物の回収・処理をさらに進め、海岸の良好な景観と環境の保全を図ります。2千500万円(4千500万円)

▼炭素繊維確信技術開発事業

炭素繊維を使用した次世代自動車を開発する国の研究プロジェクトに本県が参画し、材料研究の基盤技術となる炭素繊維のリサイクル利用や量産化技術の研究を行います。2千400万円

▼福井ふるさと文学館整備事業

県立図書館に「福井ふるさと文学館(仮称)」を整備し、県民が郷土文学に触れ、親しむ機会を増やして文化活動を活性化します。

▼災害時医療体制の充実

災害時に迅速かつ適切な医療活動を行うため、病院機能を維持するライフラインの強化や医療資機材等の整備を実施します。

▼福井ふるさと文学館整備事業

県立図書館に「福井ふるさと文学館(仮称)」を整備し、県民が郷土文学に触れ、親しむ機会を増やして文化活動を活性化します。

▼中高一貫教育校(併設型)設置事業、高志高校の校舎改修

630万円(80万円)

▼鳥獣害のない里づくり推進事業

シカの生息調査、サルやGPS使用による行動域調査や効果的な捕獲方法の検証など実施します。1千700万円(9億2千800万円)

▼産業活性化支援資金の支援

範囲の拡大 1億2千200万円

▼企業園芸支援事業

LEDを利用した閉鎖型植物工場の助成、3箇所増 3億370万円(2億360万円)

▼和紙の恐竜クラフト開発支援事業

「恐竜」を活かした越前和紙の新たな製品を美術大学生と協働で開発し、越前和紙の販売促進を図ります。78万円

▼北陸ライフサイエンスクラスター形成事業

北陸の医療産業のシェア拡大を目指し、北陸三県の産学官金の各機関と地域社会が一体となって研究開発を進めます。167万円

▼「年縞」利活用推進事業

「年縞」とは、長い年月の間湖沼などに堆積した土などの層が描く特徴的な縞模様の湖底堆積物のこと。年縞堆積物とも称されるもので、教育や観光への利活用策を検討します。1千万円

▼海岸漂着物地域対策推進事業

### 福井運動公園施設の整備(案)

平成24年度9月補正予算議会説明資料

#### <整備の考え方>

昨年度の福井運動公園基礎調査に基づき、施設の老朽度、耐震性、設備の傷みの程度などを確認  
この調査に基づいて、既存施設の活用、国体基準の合致、将来の県民利用などを考慮し、以下のように整備

区分	整備理由	整備内容	国体開催競技
<b>【国体開催競技施設】</b>			
体育館 (築40年)	・他県でも、築40年程度で建て替えており、本体育館も老朽化し改築時期のため、現建物は取壊しのうえ現位置に新築 ・新たな体育館は、他県の中核施設のメインアリーナが平均3,000㎡程度であり、インターハイの開催など、将来利用を考慮して、メインアリーナなどを大きくする。	整備手法 メインアリーナ サブアリーナ	バスケットボール ハンドボール
陸上競技場 (築53年)	・躯体の構造的には問題なく、国体後も十分活用可能 ・国体開催のため、夜間照明設備の設置など第1種陸上競技場公認に必要な改修 ・エレベーター設置など国体の開・閉会式開催に向けた改修 ・スタンドは1万7千人収容	・夜間照明設備の設置 ・トラック・フィールド改修 ・エレベーター設置 ・スタンドの改修 等	陸上競技 開・閉会式
補助陸上競技場 (築51年)		・補助陸上競技場を1周400mの全天候舗装6レーン以上、直走路8レーンに改修	
ラグビー・サッカー場 (築50年)	・国体開催のため、第3種陸上競技場に適合する補助陸上競技場の整備が必要。あわせて、フィールド部分にラグビー・サッカー場を一体的に整備	・フィールド部分に全面芝張替えのラグビー・サッカー場を整備	
屋内陸上練習場 (築51年)		・陸上競技場に付帯した屋内練習場の整備(トラックレーン100m)	
野球場 (築51年)	・芝生の張り替えなど国体開催に向けて必要な改修	・スタンドや雨漏り対策の改修 ・芝生の張り替え 等	高等学校野球(硬式)
テニスコート (築51年)	・国体開催のためメインコートの照明設備の設置等	・照明を4基設置(メインコート4面分) ・コートの改修 等	テニス
<b>【その他の施設(国体開催競技施設でないが競技向上のため必要な施設など)】</b>			
水泳場 (築52年)	・屋内25mプールは、耐震性の問題で使用休止中であり、現建物は解体 ・屋内唯一の水深1.5mある屋内25mプールであり、競泳や水球競技の年間を通じた選手強化施設として、現位置に新築	・屋内25mプールは、現建物は解体、現位置に新築 ・屋外50m、屋外飛込プールは危険箇所など改修	
補助球場 (築50年)	・国体開催時に駐車場として活用	・国体開催時は駐車場として整備 ・国体後は芝生の張り替えなどを行い、補助球場に復帰	
少年運動公園 (45年経過)	・国体開催時のおもてなしゾーンとして活用するための改修	・公園を芝生広場として整備 ・屋内休憩所は長寿命化に対応した改修	
外構(園内外敷地) (53年経過)	・老朽化が著しい埋設雨水・給水配管などの改修が必要なため ・国体開催に向けた景観などに配慮した改修	・埋設雨水・給水配管の更新 ・景観に配慮した植栽や外周道路のアスファルト舗装の改修 等	

9月補正予算で福井運動公園整備の基本設計の予算を計上  
今後、基本設計等に基づき工事費を確定し、国体開催に向けて計画的に工事を進めていく。

## 福井県新体育館基本設計



**福井運動公園整備事業**

福井国体のメイン会場となる福井運動公園施設は、老朽化しており、施設の整備内容を検討してまいりました。

その概略イメージが、まとまり、基本設計に入ることになりましたので、ご報告します。

▼運動公園と少年運動公園の一体感と入り口らしさ  
西縦貫線からの入り口は変わらず、教育研究所側は駐車場として使用、少年運動公園側1/3は芝生広場に整備する。

(国体時、少年運動公園側緑地はもてなし広場に利用、教育研究所側はシャトルバス)

両公園間の道路を幅を狭めるなど車両の走行速度を抑制し、利用者の安全を確保し、運動公園と少年運動公園を一体的なものとして利用する。(不法駐車も抑制)

▼まとまりのある駐車場の整備と広場  
現在各施設まで車で入っているが、正面道路を公園に入った水泳場側と補助競技場の奥に駐車場を整備し、その他各入り口付近駐車場と合わせ、車の園内乗り入れを制限する。園内に現在の駐車台数同等の約600台を確保する。

教育研究所跡地や補助競技場外側の部分等併せて全体で約1200台が駐車可能。

また競技者のアツプ場所や観覧者のくつろぐ場所系スポーツの場として、水泳場横の駐車場を出た球場前から体育館・陸上競技場・補助競技場等のスペースを広場として整備する。

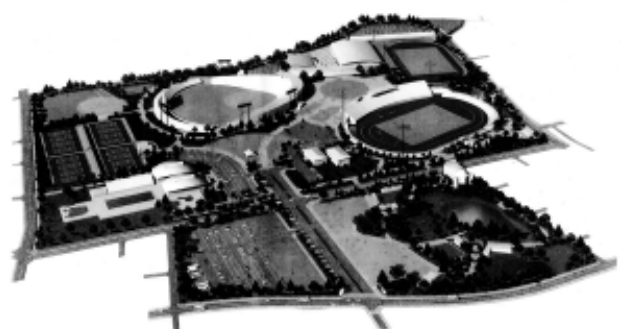
(国体時はいろいろな仮設物や集会所として活用する。)

▼陸上競技場の改修  
福井国体で開会式・閉会式の会場となる陸上競技場については、国体開催に必要な夜間照明を設置、トラック・フィールドやスタンド、外壁の改修を行う。

補助陸上競技場はトラックを300mから400mに改め3種陸上競技場に整備し、フィールド内にラグビー・サッカー場も一体的に整備する。

▼体育館の改築  
現施設を撤去し現位置に新築する。正面エントランスとしてふさわしい開放的な空間のあるスポーツホールや、利用者が寛ぎ交流できるスポーツ広場などの施設として整備する。メ

福井運動公園 イメージパース



▼野球場の改修  
スタンドや建物の漏水対策やスコアボードの改修などを行う。一部耐震診断を実施する。

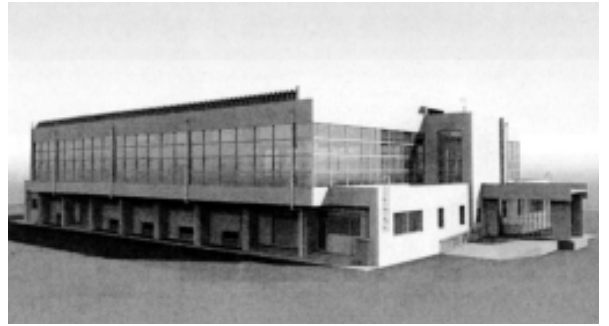
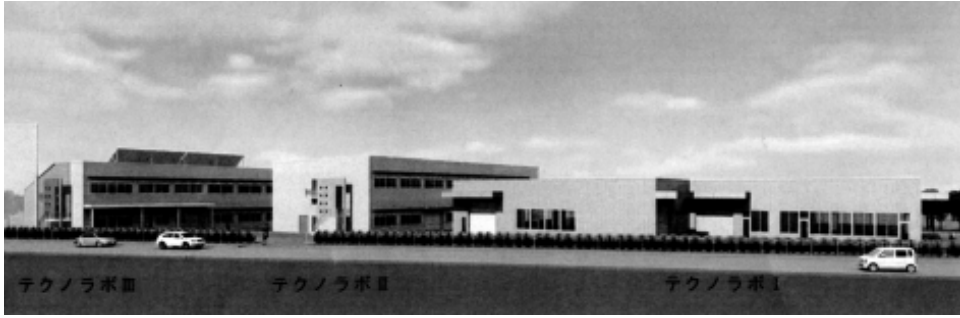
▼テニスコート  
現在の12面から16面に増やし、国体基準の夜間照明を4面に設置する。

▼水泳場  
現在耐震上の問題から使用中休止している屋内25mプールを改築する。

▼野球場の改修  
スタンドや建物の漏水対策やスコアボードの改修などを行う。一部耐震診断を実施する。

▼テニスコート  
現在の12面から16面に増やし、国体基準の夜間照明を4面に設置する。

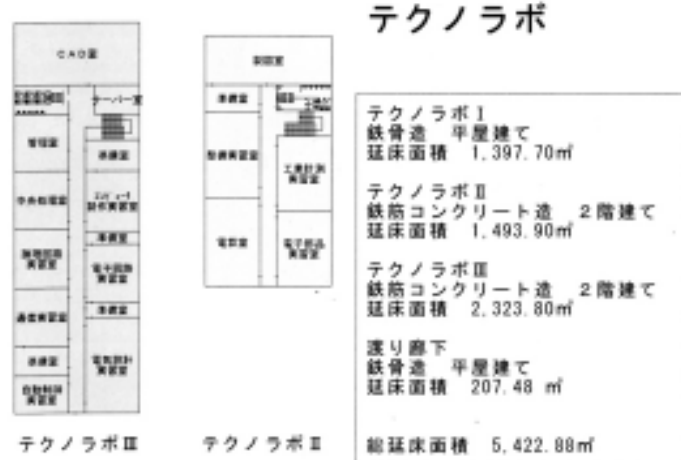
▼水泳場  
現在耐震上の問題から使用中休止している屋内25mプールを改築する。



体育館 イメージ図

▼坂井高校の概要  
平成26年4月に開校する坂井高校は、「機械・自動車科」と「電気・情報システム科」の工業系2学科、「食農科学科」の農業系1学科、「ビジネス・生活デザイン科」の商業・家庭系1学科の総合産業高校です。

▼坂井高校の特色として、坂井高校の特色として、次の大きく3点です。  
①地元企業や大学等との強いパートナーシップを築き、インターンシップや長期企業



②生徒の進路希望や適性、興味、関心に応じて、他学科の授業などを選択できる総合選択や、生徒一人ひとりの活動をサポートするパワーアップタイムを設置すること。

③生徒による企業経営プロジェクト。例えば、農業系の生徒が工業系の生徒が考えるエコシステムを取り入れた施設・設備を利用して地元特産物の栽培を行い、それを材料にして家庭系の生徒がオリジナル商品の企画・開発を行い、商業系の生徒がアンテナショップで販売・経営するなど、学科の枠を超えた実践を

# 4月 坂井高校開校

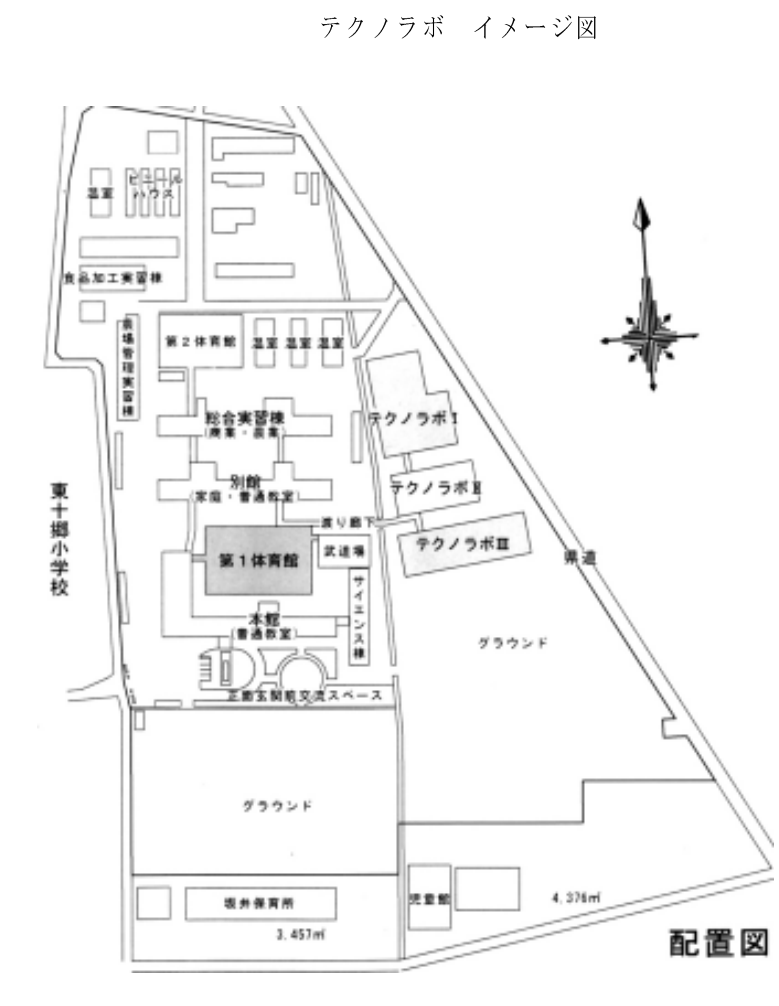
の特別講座などを6限目の授業の後に行う、他の高校にならぬこの学校だけの時間です。

考えているようです。また、部活動については、春江工業高校の野球や自転車、坂井農業高校のウエイトリフティングなど、各校の伝統を受け継いだ部活動をはじめ、30前後の部活動が計画されているようです。中には、例えば坂井高校と春江工業高校が合同チームを結成し、練習や試合に臨む場合もあるようです。

平成28年度には24学級の大規模校になるわけですが、現在は第1体育館の新築やパソコン室などの整備が行われています。

また、新たに工業実習棟3棟を本格的な実習が始まる開校1年後には間に合うよう3棟を新築するなど、学習内容だけでなく、新しい高校としてふさわしい施設整備の整備も行われています。

▼坂井高校の設備  
坂井地区唯一の職業系高校として、坂井地区で最大規模の高校として活気ある学校生活を通して、将来の坂井地区、そして福井県を支える人材の育成が期待されます。  
これからの坂井高校の活躍に注目したいものです。



正面玄関前交流スペース



# 県都デザイン戦略



西口広場の完成イメージ

平成26年度の舞鶴若狭自動車道の全線開通や中部縦貫自動車など高速交通体系の整備が進み、北陸新幹線の敦賀までの延伸が決まり、平成30年には福井国体が開催されます。

このような中で、県都福井は、震災、震災から60余りが経過し、都市全体がリニューアルする時期を迎えており、県庁舎、市庁舎の移転、再配置を含め、長期的な展望を持つて都市を再設計し、次の時代にふさわしいまちづくりを進める必要があります。

こうした認識のもと、まちづくりの将来像と実現のための方策を示すため、福井県と福井市が「県都デザイン戦略」を策定しました。

戦略では、将来像として、「福井城址や近世から近代にかけて歴史を動かした幕末志士ゆかりの地などを活かし、埋もれた都市の歴史を次代へ受け継ぐこと」、「ビジネスや文化など創造的な活動を支える

新たな基盤づくり、都市構造や交通体系を再構築すること」、「都市の中の自然を守り、緑や水が感じられる空間を育むこと」の三点を県都の目指す姿として描いています。

目標年次を2050年とし、短期目標年次を福井国体開催年の2018年、中期目標年次を2025年北陸新幹線敦賀開業にしています。

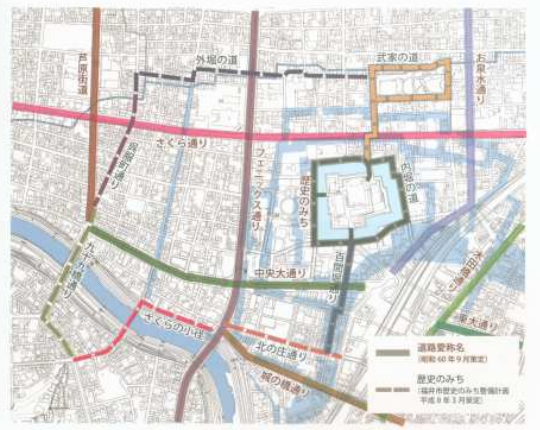
▼歴史を受け継ぎ、新たな文化を創造する県都

①福井城址を中心とした、歴史を象徴し、人が集まる空間の形成

・ 県民会館跡地周辺を活かし、城址、中央公園など一体化した「福井城址公園の整備」を行います。

②地域の歴史を実感できるまち並みの形成

・ 幕末の旧跡(異人館跡、横井小楠寄留地跡、由利公正宅跡)や城郭の御門の場所等を活かした新たな歴史の拠点と回廊(養浩館庭園、福井城址、北の庄城址、愛宕坂など)の形成  
・ 城下町の名残を旧町名、通りの名称として復活する。



現在の通り名称

・ 県都の顔となる玄関口の再整備

(西口再開発ビル、屋根付き広場、交通結節機能が一体となった、にぎわいと交流を生む回遊性の高い空間と、また新たな起点として明確な動線からなる西口広場を整備し、福井の玄関口にふさわしいデザインを実現する。)

・ 駅と城址をつなぐ軸(県庁線)の整備

・ 緑豊かな歩行者空間の形成、冬でも歩きやすい無散水融雪の整備

・ 緑と調和した統一感のある道路景観の形成  
②人や環境に優しい交通とコンパクトな都市構造の実現  
・ 駅を中心とする交通機能の強化、都市機能集積の活用

▼自然を守り、緑や水と共生するまち

①シンボルとしての足羽山、足羽川と緑がつながる空間の形成

## 由利公正像のお引越し騒動

県都デザイン戦略推進事業として、幕末や明治初期の偉人の旧跡を巡るまちなか散策のスポットとして、現在、中央公園にある由利公正像を移築し、由利公正公ゆかりの幸橋の南側に由利公正広場を整備する予算(一三〇〇余万円)が提案されました。

しかし、福井城址公園整備の全体像が示されておらず、由利公正の銅像の移転だけを先行することや、幸橋南側に移転することが大きさや景観上妥当なのか、地域の人々や県民への説明が不十分であるため、相次いで異論が выс されているとの指摘がありました。

今年3月に策定された県都デザイン戦略において、城址内、中央公園、県民会館跡地



およびその周辺を公園として整備し、中央公園内における石垣等の遺構を活用した広場の整備などが示されていますが、由利公正の銅像を移転して由利公正広場をつくることだけが具体化されたことに違和感があったものと思われる。

「県都デザイン」というのであれば、全体像(グラウンドデザイン)を示す必要があります。一つ一つ切り離して、バラバラになっては、何の脈絡もないものになってしまします。

現在、中央公園には、由利公正、岡田啓介、岡倉天心、熊谷三太郎、熊谷

三太郎の銅像が建立されており、その他モニュメントも含め公園整備にあたっては、いざそれは移転する必要があります。しかし、そ



中央公園 由利公正銅像

愛着のある地域の人々、県民への説明責任を果たすことということも大事ですが、私は、より良いものをめざし、感動を与えるようなものをつくっていくにはどうしたらよいか、といった観点から、先進地事例を山積みし、アイデアやデザインをどんどん懸賞金付きで募集したり、コンペしたりするなど、じっくりと時間をかけ熟成させることが最も重要と思われる。

松平春嶽、橋本左内、由

利公正は、福井(越前)の三賢人と呼ばれるわけですが、こうした歴史上の人物をどのように活かしたまちづくりのデザインを行うのか、じっくり時間をかけて考える必要があります。

### 新妻に捧げる歌

作詞 中村メイコ  
作曲 神津善行  
歌 江利チエミ

幸せをもとめて  
二人の心は  
よりそい むすびあう  
愛のともしび  
悲しみを なぐさめ  
よろこびを わかちあい  
ふたりで歌う愛の歌  
ラララ ラララ

幸せを夢見て  
二人の心は  
手をとり ふれあつて  
愛のゆりかご  
悲しみは ひそやかに  
喜びは おおらかに  
二人で歌う愛の歌  
ラララ ラララ

「見渡せば 花も紅葉もなかりけり 浦の苫屋の 秋の夕暮れ」(藤原定家)

「あたりをながめれば花も紅葉も見当たらない。漁師の粗末な小屋があるだけの、秋の海辺の夕暮れ」というだけの歌が、なぜ、日本の美の原点とまで言われるのか。

「花も紅葉もない」と言いつつ、作者は、そこに満開の桜も真つ赤な紅葉も描いている。無くても有る。心に描いている。無尽蔵の世界。

明治の開国以来、日本を訪れた外国人が様に驚いたのは、木で造られた建築の美しさとともに、そのなかに家具らしいものがほとんど無い、ということだった。

テーブルも、ベッドもない。いったい、どうやって暮らしているのかと思つていたら、食事どきになると卓袱台が出る、寝る時間になると布団が引き出される……。あつという間に一転して、舞台装置が変わる。まるで手品のようだ、と、彼らは感嘆したのである。

何もない美しさ。無のゆかしさ。世界に冠たる日本の文化である。

▼「お父さん、私の結婚式では、挨拶もなく何も出番はありませんから。」

## 新緑の気ままにトク

「新婦の父は歌うんじゃないのか？」

「いりません！」

演出のフラメンコによる曾根崎心中が上演され、日本とスペインの「情炎の結合」のような舞台に圧倒された。

今春、二女が看護師になつて、ようやく三人娘が就職して一段落したと思つたら、長女と三女が、十一月と立て続けに結婚した。

式の日取りから何もかも自分たちで決めて準備するので、父親は、娘の結婚式という一大イベントであるにも関わらず、何だか来賓祝辞に行くような感じで全然ピンと来なかった。

▼「この世の名残り、夜も名残り。死に行く身をたとふればあだしが原の道の霜。一足づつに消えて行く夢の夢こそ哀れなれ。

あれ数ふれば暁の、七つの時が六つ鳴りて、残る一つが今生の、鐘の響きの聞き納め。寂滅(じやくめつ)為(な)楽(らく)と響くなり。」

「曾根崎心中」の道行文は、江戸時代の儒者・荻生徂徠が「名文」と絶賛したことでも有名である。

演目のフラメンコによる曾根崎心中が上演され、日本とスペインの「情炎の結合」のような舞台に圧倒された。

それを観たせい、結婚式当日、これ以上ないという花嫁の最高の笑顔を見せられると、娘が喜ぶ幸福な結婚ができて心底良かったと思つた。

時代は違えども、本人同士が好きで連れ添えることが何も当たり前では無い。

思い起せば、娘が生ま



れたとき、「世界一のやさしいパパになるう」などとカラにもなく思つたりもしたのだが、冷たい世間の風に耐えられるには、「うちの父親に比べればまだまだ」と思えるような、理屈も道理も通らない理不尽なオヤジになる、それなら地で行けると方針を変更した。

「迎えに来て」という電話には、「走って帰ってこい」、たまに顔を合わせれば、「行儀が悪い」、「掃除をしろ」と怒鳴っていただけ。

女房が仕事で遅くなるので、

代わりに保育園に迎えに行ったときは忘れられない。「お迎えに来たわよ」と祖母さんが二人の娘を玄関に連れてきて、私の顔を見たら、泣き出して部屋に戻っていつてしまった。まるで、お父さんは、人さらいのようでカッコ悪かった。

「父ちゃんがいて、少しは、お前の役に立ったか」などと娘に聞くような父親である。

それが披露宴では、神妙に「お父さんは厳しかった」と、手紙を読まれると、苦しい思いがした。

ゆかき 何を教えたわけでもないが、「将来、好きな男が出来たら必ず言うんやぞ、私のことが本当に好きなら私のお家においで」という教えを長女は守ってくれた。

「あんた上手に育てたの、私から見ればすぐわかるの」と商売をしている同級生に言われたり、「昔の女学生のようにです」と学校の先生にいわれたりして、娘たちのお蔭で僭越ながら私まで褒められたみたいで。

仲良し三人娘でありがたかつた。お袋や女房のおかげだが、自慢じゃないが、家族のことなど何も心配したこともなく、まさにメンバーに恵まれて、父は

仕事に専念できました。でも、そのメンバーの一員ともいうべき猫のミースケが七月老衰で大往生。唯一の男(オス)で、長女が小学4年生の頃、学校帰りに道で拾って帰ってきた。

あまりに可愛かったのと動物も飼ったこと

がないような子ではダメだと思つて、部屋に隠して世話をさせた。



以来、17年間、家族の一員として、みんなを慰めてくれたのだが、飼い主の長女が、本物の2本足の男を連れてくると知つて、役目は済んだと安心して逝つたのだろう。

人が人生について思いをめぐらすのは、どのような時なのだろうか。例えば、娘が結婚し、親の役目も終わったような晩秋。唯一、未婚の二女が、冬期間、下宿すると家を出た28回目の結婚記念日に。

昔、ギターで弾いた「22歳の別れ」という流行歌があった。下の娘たちは22歳。

秋の日の ヴィオロンの ためいきの 身にしみて ひたぶるに うら悲し。